

# ペットボトル

無色透明袋  
(45L以内)

毎月2回収集

- 45リットル以内の無色透明袋でだしてください。
- 中を洗ってから出してください。
- 汚れの落ちないものは「燃やすごみ」に出してください。

キャップ・ふた・ラベルは、「資源プラ」に出してください。



## ポイント

販売されている時点で、飲んだり、食べたりできるものが入っていたペットボトルが対象です。

## きれいにして出す!

キャップとラベルを外す



洗う

つぶす

## キャップ

キャップは「資源プラ」に出してください。  
※キャップ下のリングは外さなくて良いです。  
※はがれないシールは、はがさなくて良いです。  
※つぶれないボトルは、そのままが良いです。



飲料用 酒類用 調味料用

- 食用油のペットボトルは、「燃やすごみ」に出してください。
- ウォーターサーバーのボトルは、PETマークを確認の上、つぶして出してください。
- つぶせば、袋の節約ができ、1/3程度に容量を減らすことができます。

## よくあるQ&A

Q:ペットボトルは、なぜ、つぶすのですか?

A:ペットボトルの回収において、容量を減らすことを目的につぶして頂いています。つぶして容量を減らすことで、一度に沢山のペットボトルを回収することができます。

Q:ペットボトルを切って出しても良いですか?

A:切られるとリサイクル出来なくなるため、切らずに出してください。切られたペットボトルは、「燃やすごみ」に出してください。

Q:ペットボトルの容器(醤油や調味料など)で、キャップが完全に取れないものがある。

A:取れる範囲で取り外してください。残った部分が付いたまま、ペットボトルとして、すすいで・乾かして・つぶして、出してください。

分別でご不明な点があれば、中津市クリーンプラザにお問い合わせください。

# 古紙・古布・雑がみ

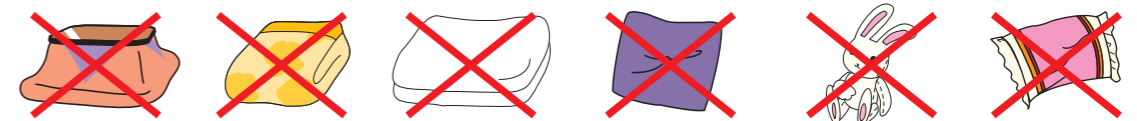
無色透明袋  
(45L以内)

毎月2回収集

区分	主な品目	正しい出し方
新聞	折り込み広告は、出来るだけ雑誌類に入れて出してください。	●新聞・雑誌・段ボールに分けて、ひもで十文字にくって出す。 
雑誌類	雑誌・本・教科書 学校などのプリント カタログ・ノートなど 	↑雨の日は新聞・雑誌類は無色透明袋に入れて出す。 
雑がみ	雑がみって? 家庭から出るほとんどの紙がリサイクルできます。 紙箱・包装紙・ティッシュの箱 封筒・はがき・名刺 パンフレット・カタログ シユレッダーくず 学校などのプリント ラップ・トイレトペーパーの紙芯 米袋 ※ビニールを取る ※感熱紙、カーボン紙、紙コップ、紙皿は燃やすごみへ。	●シユレッダーくずは、他の雑がみと混ぜないでください。 
段ボール	段ボール 段ボールの見分け方 中が波状のもの ※汚れのひどいものや油のしみ込んだものは燃やすごみへ。 	●45リットル以内の無色透明袋で出す。 ●ガムテープ・セロテープ・クリップは外す。 
パック	牛乳・ジュース ●500ml以上の容器で牛乳やジュースなどが入っていた、内側が白いもの。(内側が銀色のものは対象外) 切り開き、洗う 乾かす 	●45リットル以内の無色透明袋で出す。 
古布	衣類 カーテン 毛布 シーツ タオル Tシャツ 着物  ●綿入りのものは、リサイクルできません。 ●学生服、作業着、虫食いのある衣類、汚れ・破れのひどいものは、「燃やすごみ」へだしてください。	●45リットル以内の無色透明袋で出す。 

## 古布として出せないもの

※汚れのひどいもの、油の染み込んだ古布は、30cm以下に切って「燃やすごみ」に出すか、直接中津市クリーンプラザまで持込みしてください。  
※下着類については、古布として出せません。30cm以下に切って「燃やすごみ」に出すか、直接中津市クリーンプラザまで持込みしてください。  
※わた、羽毛、スポンジの入ったもの、はんでん、座ぶとん、ぬいぐるみ、まくら、マットレスなどは、出せません。



こたつ布団 布団 羽毛布団 座ぶとん ぬいぐるみ まくら

大きなものは粗大ごみへ、その他で金属類が付いたものは燃えないごみへ、付いていないものは燃やすごみへ。  
羽毛布団(ダウン50%以上)は、中津市クリーンプラザまで、そのまま持込みしてください。羽毛のリサイクルを行っています。